

検印	社長	総務部	運行部	営業部	記録者

令和3年度 第1回事故防止対策委員会議事録

中山観光自動車株式会社

開催	日 時	令和3年5月11日 10時30分～12時00分
	場 所	本社営業所会議室
出席者	社 長	中山智靖 ※欠席の場合は次を記載
	総務部	3名
	運行部	3名
	営業部	2名
	乗務員	7名
主な議題	1. 業務連絡について 2. 茨城県内の交通事故状況について 3. 新学期に伴う自転車通学の事故防止について 4. 夕暮れ時の早めのライト点灯についての取り組みについて	

【内容】

議事に先立ち、社長より「茨城県独自のまん延防止警戒期間が4月10日に終了したが他地域で感染が拡大しており、当社では皆様のご協力のもと感染状況を抑制しており、引き続きマスクの着用、手洗いの励行、車内消毒の実施など、感染対策を講じてほしい」と挨拶が有り議事に入った。

1. 業務連絡について

(1) 総務部より令和3年度の新体制としての人事異動などが報告された。

①中山社長が会長へ、中山専務が社長へ就任。

②各担当として「安全統括管理者＝古矢氏」「安全衛生推進者＝宮元氏」「運行部部長＝染谷氏」

「本社営業所所長（統括運行管理）伊藤氏」「千葉営業所所長（統括運行管理＝鹿野氏）」「配車・運行指示書作成＝藤城氏」「営業部長＝河村氏」「広報＝神保氏」「整備管理部長＝野口氏」が報告され確認された。

③今年は5年に一度の事業更新制度に伴い、5月中に申請書を提出する。

④貸切バス安全評価認定制度申請を4月28日に提出をした。今年度も法令遵守・安全性向上の目標に向かって安全運行をお願いしたい。

⑤営業部より、コロナ感染による緊急事態宣言や蔓延防止法の中でのバスのキャンセルが相次いでいるが、5月後半より学生送迎、7月中旬にはオリンピック関係者の送迎、9月10月は学生送迎中心でバスの受注が入っていると報告された。

2. 茨城県内の交通事故発生状況について（別紙参照）

(1) 茨城県警察本部より令和3年4月期の「市町村別交通事故発生状況」が発表された。事故発生状況は和2年4月期と比較し180件減少し、負傷者数は240人減少している。当社は旅客運送事業で

あり、今後も安全運転と交通事故撲滅に取り組みを強化することを確認した。

(2) 新学期に伴う自転車通学の事故防止について（別紙参照）

新学期に伴い自転車通学する中学生や高校生が多い。茨城県警の過去 10 年間の累計資料では 6 月、7 月、8 月に死傷事故が集中をしている。また、高校 1 年生が多発している特徴がみられる。スマート操作運転、並行走行、二人乗りなどにより注意が散漫になることも考えられる。資料を掲示し全従業員へ周知し注意喚起をすることとした。

(3) 夕暮れ時の早めのライト点灯についての取り組みについて（別紙参照）

日没がだんだん遅くなりライトを点灯しないで走行している車両もある。ライト点灯は対向車に自車を知らせるとともに、歩行者にも車両の走行が分かる。安全走行に向けた早めのライト点灯と対向車がない場合の上向きライトの活用をお願いすることとし、掲示物を作成し周知を図ることとした。

以上

※事故防止委員会風景



以上